

2015年4月2日

柔軟性のある造形物を作製可能な 3D プリンタ用フィラメントを発売三菱化学株式会社
三菱化学メディア株式会社

三菱化学株式会社(本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭)の子会社である三菱化学メディア株式会社(本社：東京都千代田区、社長：睦 哲也)は、Verbatim™(バーベイタム)ブランドで4月中旬から3Dプリンタ用フィラメントの新製品「プリマロイフィラメント」を発売します。

この製品は三菱化学が開発・製造したポリエステル系熱可塑性エラストマー「プリマロイ™」を用いた材料押出方式対応の3Dプリンタ用フィラメントで、従来のABS、PLA素材とは異なる柔軟性のある造形物の作製が可能になります。

3Dプリンタは設計やデザイン部門での試作開発といった法人需要だけでなくホビーユースを中心とした個人需要にも広がりを見せており、今後さらなる成長が見込まれます。特に材料押出方式の3Dプリンタは、そのコストパフォーマンスの高さから気軽に使える3Dプリンタとして国内外のメーカーから多くの機種が発売されています。

三菱化学メディアは、本年2月より国内総販売代理店である株式会社アイ・オー・データ機器(本社：石川県金沢市、社長：細野 昭雄)を通じて3Dプリンタ用ABSフィラメント、PLA(ポリ乳酸)フィラメントの販売を開始しています。

プリマロイ™は三菱化学がエラストマー設計技術と樹脂変成技術により工業化に成功した、ラバー素材のようなしなやかさを持つポリエステル系熱可塑性エラストマーです。耐油性・耐熱性・耐候性・印刷塗装適正に優れており、これまでにボールペンのラバーグリップ部分など、多くの工業製品に採用されています。このたび発売するプリマロイフィラメントはその特徴をそのままに、多くの材料押出方式3Dプリンタでご使用いただけるように設計されています。ラバーのようなしなやかさと上記の機能性を兼ね備えた造形物を作製することが可能です。

三菱化学メディアは今後も、多くのプリンタでお使い頂ける汎用性樹脂フィラメントから、独創的な特徴を持った機能性樹脂まで、三菱ケミカルホールディングスグループの知見を活かした高品質3Dプリンタ用フィラメントを展開していく予定です。

Verbatim (バーベイタム) とは

世界 120 カ国以上で販売され、光ディスクメディアでは高い世界シェアを誇る、三菱化学メディアのグローバルブランドです。バーベイタムは、1969 年、米国カリフォルニアで誕生。1990 年に、三菱化学メディアの親会社である三菱化学（当時は三菱化成）がバーベイタム社を買収しました。2014 年 11 月の欧州を皮切りに、バーベイタムブランドの 3D プリンタ用フィラメントを販売しています。

<発売品目>



品番	フィラメント重量	フィラメント径	フィラメント色	発売日	希望小売価格
55500	500g	1.75mm	ホワイト	4月中旬	オープン

スプール寸法 直径 200mm 高さ 72mm ホール径 51mm

<造形サンプル>



* 造形サンプルはエナメル系塗料で一部塗装されています。

<お問合せ先>

三菱化学メディア株式会社 管理部 広報担当 塩谷

TEL : 03-5577-3097

(株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室

TEL : 03-6748-7140